

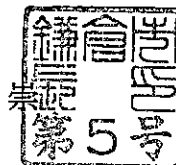
鎌総第675号

令和7年(2025年)6月10日

鎌倉市議会議長

中澤 克之 様

鎌倉市長 松 尾



文書質問への回答について

標記の件につきまして、別紙のとおり回答します。



事務担当

総務課総務担当 (内線2242・2243)

議会受付番号	文書質問第4号
質問者	重黒木 優平 議員
答弁する者	市長 (市民防災部地域のつながり課)

文書質問に対する答弁書

鎌倉市議会基本条例第7条第3項の規定に基づく文書質問第4号の質問について、次のとおり答弁いたします。

1 質問の内容

鎌倉市内で発生する緊急性の高い事件・事故等（不審者情報、重大な交通事故、自然災害など）に関して、広く市民への迅速かつ的確な周知が重要であると考えております。

- ・現在、このような緊急情報を市民に対してどのような手段で、どの程度の速さ・頻度で発信しているのか伺う。
- ・今後さらに市民への情報提供を充実させる予定があれば伺う。

2 質問の理由

令和7年5月25日午前2時10分頃、腰越地域において強盗未遂容疑事件が発生した。

鎌倉市公式ラインの配信は同日8時55分、鎌倉市防災・安全情報のメール配信は同日8時56分、市長の発信(X)は同日8時58分である。

一方で、鎌倉市の防災・防犯・消防に関する情報を配信する公式アカウント「【鎌倉市】防災・防犯・消防情報アカウント」では、翌日5月26日の14時19分であった。

緊急性が高いにも関わらず時差があることは今回に限った話ではないので、改善のため質問する。

3 答弁を求めるもの

市長

4 答弁

市では、緊急情報を発信する手段として、防災行政用無線、防災・安全情報メール、LINE、X、HPを活用しています。

防災・安全情報メール（LINEと連動）は、神奈川県警察から配信される「ピーガルくん安全メール」や教育委員会から寄せられる不審者情報を受け取った際に、その都度内容を確認した上で配信しており、その後にXの配信やHP掲載を行っています。特に市内で発生した凶悪犯罪であった場合には、休日等に関わらず可能な限り速やかに情報発信を行っているところです。（参考：防災・安全情報メール配信件数 令和6年75件 令和5年57件 令和4年70件）

今後の情報提供の充実につきましては、現在、Xについて神奈川県警察との連携強化を考えており、具体的には神奈川県警察が発信する情報を自動的にリポストしていくような

仕組みに参加していくことを検討しております。引き続き防災・安全情報メールやLINEの配信に加えて、Xの配信についても充実させていくことで、安全で安心して暮らすことができるまちづくりの実現を目指します。